

22 楡原中学校

所在地 〒939-2184 富山市楡原405

電話 076-485-2014

FAX 076-485-2250

ホームページ 楡原中学校

開校年月日 昭和22年(1947)4月23日

校長 柴垣 真美子

検索



QRコード



学校のあらまし

本校は富山市最南に位置し、碧深き神通峡と四季折々の美しい景観の山々に囲まれ、豊かで変化に富む自然を身近に感じる環境にあります。全校生徒数は13名です。各教科での基礎的・基本的な学習内容を大切に、一人一人の考えや意見を生かしながら、生徒自らが学び合い、教え合うことを大切にした学習活動に努めています。また、生徒全員が運動部に所属し、心身を鍛えています。自校炊飯の給食は温かくておいしく、食後には全員が歯磨きを励行しています。生徒会活動は執行部を中心に、全員が実践部員として、自分たちの手でよりよい学校をつくり上げようと活動を進めています。校舎は平成21年に改修工事が完了し、十分な広さのある清潔な学習環境が整えられています。

教育目標

- 知性豊かな人間の育成
思考力、判断力、創造力を培う
- 愛情に満ちた人間の育成
よさを認め合う温かい人間尊重の精神を培う
- 実践力に富んだ人間の育成
自ら学ぶ意欲をもち、目標達成に向かって
努力しようとする態度を培う

学校行事

- 4月 始業式、入学式
- 5月 修学旅行(3年)、小中合同体育大会
- 6月 市中学校総合選手権大会、期末考査、地域奉仕活動
- 7月 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」(2年)、保護者懇談会、終業式
- 8月 始業式
- 9月 学校公開日
- 10月 中間考査、市中学校新人大会、校外学習(1・2年)、文化芸術による巡回公演、小中合同開催学習発表会
- 11月 期末考査
- 12月 人権集会、保護者懇談会、終業式
- 1月 始業式、書初大会
- 2月 学年末考査、生徒会レクリエーション
- 3月 3年生を送る会、卒業式、修了式

生徒数

(令和8年5月1日現在)

	1年	2年	3年	特別支援	合計
男子	1	2	5	0	8
女子	0	2	3	0	5
合計	1	4	8	0	13
学級	1		1	0	2

学校の歩み

- 昭和22年 組合立楡原中学校・猪谷中学校として開校
- 昭和42年 猪谷中と統合合併、楡原中学校として開校
- 昭和56年 新校舎・体育館落成
- 昭和63年 漕艇部全国大会女子総合優勝
- 平成4年 生徒指導推進モデル校区指定
- 平成4年 県教委より優良学校表彰(奉仕活動)
- 平成17年 市町村合併により富山市立楡原中学校となる
- 平成18年 全国中学選手権競漕大会女子ダブルスカル優勝
- 平成21年 全国中学選手権競漕大会男子シングルスカル・女子ダブルスカル優勝
- 平成23年 全国中学選手権競漕大会女子ダブルスカル2位
- 平成26年 全国中学選抜ボート大会女子シングルスカル2位
- 平成27年 県教委より優良学校表彰(小中連携)
- 平成29年 ユネスコスクール認定、創校70周年式典
- 平成30年 元気とやまスポーツ賞受賞
全日本中学選手権競漕大会男子ダブルスカル優勝・女子ダブルスカル優勝
- 令和3年 とやま県民スポーツ賞受賞
全日本中学選手権競漕大会男子シングルスカル3位
女子舵手付きクオドルプル3位
- 令和4年 全日本中学選手権競漕大会女子ダブルスカル3位
- 令和6年 全日本中学選手権競漕大会男子ダブルスカル優勝
- 令和7年 全日本中学選手権競漕大会女子ダブルスカル3位

工夫している本校の取り組み

- 「小規模校のよさ」 小規模校であることや神通碧小学校との併設校である特徴を生かして、小中合同の学校行事等を多く取り入れ、生徒の自己肯定感や自己効力感をはぐくみ、一人一人の考えや意見を生かした学習に努めています。
- 「ESDの推進」 平成29年度よりユネスコスクールとしてESDを推進しており、地域ボランティア活動や持続可能な社会づくりについて探究した成果や課題を発信しています。
- 「運動部活動」 本校は運動部のみ開設しています。生徒は、陸上競技部、ボート部に所属し、活動しています。運動が得意な生徒も苦手な生徒も共に心身を鍛え、チームワークの大切さや高い目標を目指して努力する意義を学びます。
- 「主体的な生徒を育てる教育活動の推進」 生徒が自己決定する場の確保に努め、主体的に授業に参加したり、行事等を自らのアイディアで企画・運営したりすることで、「楽しく、やりがいがある」を実感できる学校を目指しています。

小規模校のよさと地域力を生かして

1 一人一人の考えや意見を大切にしたい学習で確かな学力を育成する。

小規模校のよさを生かして、一人一人の考えや意見を大切にしながら、確かな学力の定着を目指しています。さらに、習得した新しい知識や技能を活用して課題解決に向かう活動や思考・判断・表現する場面を効果的に設定しています。そのためのICT機器の活用や生徒たちの個々の目標に応じたきめ細かい学習活動を進めています。



2 人や社会とのかかわりを大切に、豊かな心を育成する。

地域の方々は学校の活動に協力的で、家族三世代の家庭も多く、家族や友達にも思いやりのある優しい生徒たちが、学習だけでなく日々の清掃や学校行事に真摯に取り組む姿がみられます。

平成29年2月にユネスコスクール加盟が承認され、国際理解や自然保護、人権尊重、伝統・文化の伝承等のESD（持続可能な社会の担い手を育む教育）活動を、一層推進しています。また、併設校である神通碧小学校と共に、小中合同の学校行事等を行っており、誰にでも活躍の場があり、生徒たちは自己肯定感や自己効力感をもって大きく成長することができます。



3 活発な運動部の活動を通して、健やかな体を育成する。

本校には二つの運動部があり、毎日熱心に部活動に励んでいます。スポーツエキスパートや地域のボランティアコーチの方々から指導を受けながら着実に力をつけています。

陸上競技部 短距離・中距離のトレーニングを主に、少しずつ力をつけます。

ボート部 全日本中学選手権競漕大会に出場し、上位入賞を目指しています。



4 全員でつくり上げる生徒会活動

「未来快晴」をスローガンに、生徒会マスコットキャラクター「このはちゃん」と共に、挨拶運動の推進、生徒会主催のボランティア清掃活動等を実施しています。また、生徒は全員が学校実践部とし様々な活動を積極的に行っています。



5 豊かな自然と施設に恵まれた学習環境



普通の学校より倍ほどの広くゆったりとした教室で、窓からは神通峡の美しい眺めを楽しめます。また、夏でも澄んだ涼しい風が吹き抜け、さわやかな気持ちで授業を受けることができます。

広いグラウンドと体育館で伸び伸びと部活動ができます。夏の暑い日でもピロティや格技場は涼しいので熱中症の心配がありません。